



各種学力調査の結果と今後の手立てについて

今年度 4 月（一部 9 月）に各学年で実施いたしました「全国・県・市学力調査」の結果概要と、その分析に基づく今後の教育指導の手立てについてお知らせします。

学校では、単に点数のみを見るのではなく、「どこが強みで、どこに課題があるのか」を客観的に捉え、日々の授業改善や帯活動（朝学習等）を通して基礎・基本の定着と活用力の育成に努めてまいります。

※ 記号の凡例： ○＝平均を上回る / ≡＝ほぼ同等 / ▲＝平均を下回る

■ 第 3 学年（全国学力・学習状況調査）

【全体傾向】 国語：≡（全国と同等） / 数学：▲（全国） / 英語：▲（全国）

【国 語】

- ・ 成果・強み：「話すこと・聞くこと」「書くこと」の領域で全国平均を上回りました。
- ・ 課題：「知識及び技能（言葉・情報）」や「読むこと」に課題が見られました。
- ・ 今後の手立て：「話す・書く」強みを維持しつつ、「読むこと」や語彙（擬音語・擬態語等）の知識指導を強化します。

【数 学】

- ・ 成果・強み：全領域で課題が見られますが、基礎の再確認を重点的に行っています。
- ・ 課題：「図形」「関数」の正答率が特に低く、言葉や数式を用いて理由・方法を説明する記述式問題で無回答率が高い傾向にありました。
- ・ 今後の手立て：説明する活動の日常化と段階的な記述指導を行い、基礎・基本定着のための復習の場を設けます。

【英 語】

- ・ 成果・強み：基本的な表現の学習に取り組んでいます。
- ・ 課題：「聞く・読む・書く」で平均を下回り、特に「書くこと」で無回答が目立ちました。
- ・ 今後の手立て：授業の中で基本的な書き方を習得させ、自分の意見を英語で表現する機会を増やしていきます。

■ 第 2 学年（長崎県学力学習状況調査 / 市英語調査）

【全体傾向】 国語：≡（県と同等） / 数学：▲（県） / 英語：（9/24 市調査実施）

【国 語】

- ・ 成果・強み：「知識及び技能」「書くこと」で県平均を上回りました。
- ・ 課題：「話す・聞く」「読む」に課題があり、中心となる内容を明確にして文章構成を考えることや、相手に自分の考えを的確に伝える力が弱く見られます。

- ・ **今後の手立て**：話し合い活動を工夫し、自分の考えを根拠とともにしっかり伝える練習を行います。

【数 学】

- ・ **成果・強み**：関数の大問8は県と同等、計算問題（大問6(1)）は県平均を上回りました。
- ・ **課題**：「数と式」「図形」「関数」の応用領域で大きく下回る傾向にあります。
- ・ **今後の手立て**：帯活動等を活用し、基本的な計算や概念の反復学習を行い、基礎・基本の定着を図ります。

■ 第1学年（長崎市学力調査）

【全体傾向】 国語：○（市平均を上回る） / 数学：○（市平均を上回る）

【国 語】

- ・ **成果・強み**：「言葉」「話す・聞く」「書く」「読む」の全領域において市の平均を上回る良好な結果でした。
- ・ **課題**：細かな小問で見ると、文法・語句や説明文の正確な読み取り（主語・述語の把握）に一部課題があります。
- ・ **今後の手立て**：朝学習での「視写トレーニング」を継続し、文章の主語・述語の確認や語彙力強化に力を入れます。

【数 学】

- ・ **成果・強み**：全体的にどの設問も市平均を上回っており、順調な定着が見られます。
- ・ **課題**：条件に合うグラフの選択・読み取りや、ヒストグラム等の特徴から理由を説明する問題に課題が見られます。
- ・ **今後の手立て**：図やグラフから情報を読み取る問題を積極的に扱い、実体験に基づいた教材の工夫を行います。

【お知らせ・表彰】 明るいまちづくり標語で3名が優秀賞を受賞！

小島中学校区青少年育成協議会主催「明るいまちづくり」標語におきまして、本校生徒3名が見事**優秀賞**に選ばれました。おめでとうございます！

